

冬木学園水泳事故対策本部 聴き取り調査（再々聴き取り）

日時 : 令和 5 年 5 月 20 日（土）9:30～11:15

対象者 : 引率教員 現代教育学科 講師 ■■■氏

聴取担当 : ■■■（日本プール安全管理振興協会理事長）

調査担当 : ■■■法人事務局長、■■■顧問

調査目的 : 樫原市の報告書が完成したことにより、監視カメラ映像での客観的な時間経過に伴う関係者の動きを、樫原市の報告書とともに再度確認し、引率教員の記憶を整理し、事故以降の聴き取り調査における申述のぶれを修正する。そのことによって、事故調査における事故を重大化させた原因について、より具体的に検証する。

- ・監視カメラ映像の再閲覧に関しては、樫原市スポーツ推進課の協力を得て、令和 5 年 5 月 19 日（金）14:00～17:00 樫原市保健センター南館 2 階会議室において、■■■講師、■■■顧問、■■■法人事務局長により実施した。

聴き取り内容 : 注) 一部発言の後に、樫原市報告書を参照した時刻等を記入している。

●50mプールに移った直後、プール施設の休憩に入り、その休憩の最後にラジオ体操があった。みんなでラジオ体操をしたあと、50mプールでの練習が始まったと思うが、まず、どのような指示を与えたのか。

自分としては、休憩時間中に 50m プールの 25m を使って練習しようと考えていたので、50m 泳いで来いとは指示していない。学生は休憩終了後、自発的に泳ぎに行った。ただ、25m プールにいたときに自分が 50m プールに行くことを指示し 50m プールに来たので、学生は休憩が終わって当然 50m 泳ぐと思ったのではないかと思う。

●監視カメラ映像によると、寺岡君が最初に 50m を泳いだことが分かるが、寺岡君自身に最初に泳ぐような指示をしたのか。

50m に移ったあとの休憩明けの泳ぎに関し、自分は誰にも何メートルをどういう風に泳げとは指示はしていない。寺岡君と■■■は 25m プールでの練習や、どの状況でも率先して、最初に行動してくれていた。

●1 本目は全員が 50m を泳いだことが映像から分かるが、1 本泳いだ後、50m はきついという意見が学生からあったのか。

1 本泳いで 50m はきついと言った学生がいた。もともと自分は 25m を使って練習しようと考えていたので、1 本目をみんなが泳いだあと、25m でやろうと指示をした。だから自分は 25m 地点でプールサイドに着座した。

●それで 25m の練習を始めたというが、映像によると 25m で上がらず 50m まで行くものがいたが。

何人か 25m を超えて泳いで行っていることは認識していたが、50m まで行くのは泳げる学生たちであるし、もっと泳ぎたいのだろうと思った。50m を泳いできた学生には、自分の近くを通っていくときに、泳ぐのは 25m でいいと言ったが、必ずしも聞いてくれなかった。厳しく注意して止めるべきであったと、今にしては思う。

●映像から、2 本目の 50m を泳いで、中間地点までプールサイドを戻ってきた寺岡君が再度ゴール方向に動き、水をかく動作とかをして他の学生の指導のようなことをしているが、何か指示をしたのか。

昨日映像を見て思い出したが、自分は 25m である学生を見ていて、腕のつかい方をアドバイスしてあげてくれと寺岡君に頼んだ。それで 50m のゴール方向に戻って指導してくれた。

●そういう状況ということでは、50m に学生が行ったことは分かっても、どのように泳いでいるかなど細かいことは見ようがなかったのではないかな。

25m まで泳ぐ学生を中心に見ていたので、25m を超えて泳いで行っていることは分かっていたが、25m を越えてからの学生の細かいことまでは見れていなかったと思う。

●先生が、50m まで行く学生のことが細かく把握していない状況であったことは分かった。学生の泳いだ回数は、映像や榎原市の資料によると 25m と 50m 合わせ 5 本泳いでいないのは学生 F のみで、あとの学生は 5 本泳いでいる。

自分は、寺岡君と は 5 本泳いでいないのではないかと思っていたが、「(自分が) 5 本泳いでいない人は泳いで来なさい」と言った。しばらくしたあと (休憩時間の後半) 2 人は泳ぎに行ったので、やっぱり足りていなかったのだと思った。

●5 本泳いでいない人は泳いでくるようにと言ったのは、寺岡君と に対して言ったのか。本人 2 人が自分に対して言っていると認識できるように言ったのか。どういう状況で言ったのか。

みんなが休憩している中で、「25m 5 本泳げてない人がいたら泳いで来なさい」と言ったことは間違いない。言ったのはみんなに対して言った。その際に、50m を何本か泳いでいた寺岡君 (※実際には、初回 50m その後は 50m を 2 回、25m を 2 回遊泳) と (※実際には、初回 50m その後は 25m を 4 回遊泳) については、何本泳いだかを確認しきれておらず、5 本泳げていないのではないかと考えていた。

●みんなに「5 本泳げていない人は泳いでくるように」と指示をしたタイミングはいつだったのか、またその後、 と寺岡君はすぐに泳ぎに行ったのか。2 人が動き出すのにどのぐらいの時間があつたのか。

指示をしたのは 7 人が全員そろって休憩しているとき (榎原市報告書 11:07～) であった。その指示のあと と寺岡君はすぐには動かなかった。(榎原市報告書 11:13:00～、寺岡君 11:13:23～)。

● と寺岡君とが泳ぎに行き、他のみんなにあと 5 本泳ごうといったタイミングは？

寺岡君が、みんなが休憩している前を泳いで通過し (榎原市報告書では 11:15:06 頃)、 がみんなの休憩している前で立ち泳ぎをし (同 11:15:33) 再度 50m ゴールに向かって泳ぎ出した頃、プールの時計を見ると 11:15 であった。12 時までには終わろうと考え、あと 5 本で終わろうとすぐに寺岡君と 以外の学生に指示した。あと 5 本で終わろうと 2 人以外の学生に指示したのは が 50m を泳ごうとして 25m 地点から再度泳ぎ出した後である。

●その指示を受け、学生はすぐに動いたか？

学生は指示のあとすぐに動いたわけではないが、再開するのにそれほど時間はかからなかった。(榎原市

報告書 学生 E 11:16:33～ 学生 F 11:16:53～ 学生 G 11:16:01～ 学生 H 11:16:39～ 学生 I 11:15:59～)

●先生の指導者としての責任についてはどう考えているのか。「指導」と「監視」についてはどう考えるか。

「監視」という部分では、1人ではできないので、1コースを1人ずつ泳がせることで、「指導」と「監視」の両立を考えていた。それが違うコースを泳いだり、いっぺんに泳ぐことで崩れていた。

●その状態を自分の考える安全管理下に戻すことは考えなかったのか。なぜ言えなかったのか。

普段から知っている学生たちではなかったのも、学生とのコミュニケーションが弱く、気を使ったり、遠慮をしてしまったのだと思う。前の年まで引率していた学生は、私の指示を聞いて実習をしてくれていた。そういう状況で、注意を与えることに消極的になってしまった。

●寺岡君が沈んでいる状況で■■■■と2人だけがプールにいる状況で、■■■■先生は見ていると言っているが、3分程度あるが、実際に見ていたのか。その時に■■■■先生は回りの学生と何をしていたのか。

話はしていたと思う。

●休憩時間をどのように使っていたのか。何を学生と話していたのか。何か指導していたのか。

学生との話の内容は覚えていない。寺岡君がゴール地点に到達したのは見た。

●そのあとは、ゴールしたから安心したのか。

そのあと■■■■も行ったので、自分の中では動きは確認できたと思った。

●潜水しているとは思っていなかったけれども、ゴールに行きついたのは確認したということか。行きついたところにいると考えたということか。■■■■も行っているし、安心できたということか。■■■■も到達したのは見たのか。

■■■■がゴールに到達したところや、プールから上がるところは見えていないが、プールのゴールのところに上がっているのは見た。

●寺岡君は泳ぎ切った、■■■■は上にあがったというのを見て、一応の安心はしたということか。不十分とはいえ安全確認はしていたということか。■■■■が最後泳いでゴールに到達し、上に上がるところを見ていないのは、そのタイミングで時間を見て、いつまで続けるかを決めて、他の学生にあと5本と指示をしたからではないのか。いくつかの対応と判断を同時に行っていたのではないのか。

■■■■が泳いでいるタイミングで、学生から聞かれたのかどうかは覚えていないが、時計を見てこの実習を12時までに終わらせようと思った。それで、あと5本やって終わろうと学生に言った。

●■■■■がこっちに帰って来た時、寺岡君がずっと潜っているということを言った。監視カメラ映像ではその状態に緊迫感のようなものは伝わってこない。そのあと先生も動かないし、■■■■もその場にいた別の学生とスタート方向に動き出してしまうという状況だが、寺岡君が潜っているとされたときに違和感はなかったの

か。

その時に自分の中に危機感が持てなかったというのは事実である。

● ■■■■ が言って来た時に、先生はどういう印象を持ったか。例えば、危機感を持ったいい方でなかったことは確かか。

そのような状況であれば、すぐ動いたと思うし、ゴール地点で ■■■■ が見ていたので、何かあったら動いていると思っていた。潜っているといったので、意識的に潜っていると思いこんだ。

● 監視員の動きで即座に動いたということでは、今として思えば、何かおかしいと感じていたのでは。

寺岡君が帰ってきていなかったのも、何らかの不安は持っていたと思う。 ■■■■ を通じて寺岡君のことを確認していただけなので、早くこっちに戻って来てくれと思っていた。

● 本当にそうなのか。目の前を通過した際も潜水潜行しているという認識はなかったのか。仮に、その時、潜水していると認識していたなら、動き（対応）は変わっていたのではないか。その認識を持たずに、泳ぎの上手な子が泳ぎ切ってそこにいると考えてしまうと、到達後に別に潜りなど何かをしていると考えてしまい、泳げる子が、着いたその場で溺れるなどと思わないと思う。

潜水しているとは思っていなかったのも、そのまま潜っているとは思っていなかった。到着したところは見ているし、 ■■■■ もそこにいた。着いた後に、なにか潜りの練習か遊びをしていると思っていた。

● ■■■■ 先生自体何か言いたいことなどはないか。

事故の重要なところは監視カメラ映像で閲覧した部分だと思うが、自分自身で指導することが徹底できていなかったというのが一番の原因だと思う。自分の中で気持ちが厳しい状態にならなかった。最初の実習なので、楽しくやる気持ちが強かった、監視をしっかり行なうべきであった。学生への安全面の意識づけをするべきであった。

以上